

技能五輪国際大会の概要

【技能五輪国際大会について】

原則 22 歳以下の青年技能者を対象に、技能競技を通じ、参加国・地域の職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的に隔年で開催。幅広い職種を対象とする、唯一の世界レベルの技能競技大会。日本選手団は、1962 年から参加。これまで日本では、過去 3 回国際大会を実施（1970 年東京、1985 年大阪、2007 年静岡）。

国際大会はワールドスキルズインターナショナル（本部オランダ・WSI）により運営されており、現在 82 か国・地域が加盟。日本は中央職業能力開発協会（JAVADA）が加盟。

直近では、2019 年 8 月に第 45 回技能五輪国際大会（ロシア連邦・カザン）が開催。今後の国際大会は、2021 年 9 月に中国・上海、2023 年にフランス・リヨンで開催予定。

【これまでの開催国】

開催年	2007	2009	2011	2013	2015	2017	2019
開催国	第 39 回 日本 静岡	第 40 回 カナダ カルガリー	第 41 回 イギリス ロンドン	第 42 回 ドイツ ライプツィヒ	第 43 回 ブラジル サンパウロ	第 44 回 UAE アブダビ	第 45 回 ロシア カザン
参加国 ・地域	46	46	52	53	59	59	62
競技職種数	47	45	46	46	50	51	56
参加選手数 ()は日本選手	812 (51)	850 (45)	944 (44)	986 (45)	1,189 (45)	1,250 (45)	1,348 (48)
日本の成績 (順位は金 メダル数)	<u>1 位</u> 金 16 個 銀 5 個 銅 3 個	<u>3 位</u> 金 6 個 銀 3 個 銅 5 個	<u>2 位</u> 金 11 個 銀 4 個 銅 4 個	<u>4 位</u> 金 5 個 銀 4 個 銅 3 個	<u>3 位</u> 金 5 個 銀 3 個 銅 5 個	<u>9 位</u> 金 3 個 銀 2 個 銅 4 個	<u>7 位</u> 金 2 個 銀 3 個 銅 6 個

【第 45 回国際大会の競技職種（56 職種）】 網がけは日本が参加しなかった 14 職種

建設・建築系(13)		アート・ファッション系(6)	情報通信系(7)
石工	広告美術	3D デジタルゲームアート	クラウドコンピューティング
れんが積み	左官	洋裁	サイバーセキュリティ
家具	配管	フラワー装飾	情報ネットワーク施工
建築大工	冷凍空調技術	グラフィックデザイン	IT ネットワークシステム管理
建設コンクリート施工	タイル張り	貴金属装身具	ビジネス業務用 IT ソフトウェア・ソリューションズ
電工		ビジュアル販売促進	印刷
建具			ウェブデザイン
造園			

製造エンジニアリング系(16)		サービス系(8)	輸送系(6)
化学実験技術	機械製図 CAD	パン製造	航空機整備
CNC フライス盤	メカトロニクス	ビューティーセラピー	自動車板金
CNC 旋盤	移動式ロボット	西洋料理	自動車工
構造物鉄工	プラスチック金型	美容/理容	車体塗装
電子機器組立て	ポリメカニクス	看護/介護	貨物輸送
工場電気設備	試作モデル製作	ホテルレセプション	重機メンテナンス
産業機械組立て	水技術	洋菓子製造	
製造チームチャレンジ	溶接	レストランサービス	

【第 45 回国際大会金メダル受賞職種について】

情報ネットワーク施工

- ・ LAN ケーブルや光ファイバーケーブルの配線の正確さや速さなどを競う職種
- ・ 日本は、競技が新設された第 38 回大会以降 8 連覇
- ・ 詳細 Web ページ（中央職業能力開発協会による職種紹介）

https://www.javada.or.jp/jigyoino/kokusai/45/45_02profile_competitors.html

産業機械組立て

- ・ 自動化、ロボット化した産業設備や機械設備の維持、管理、修理技能を競う職種。
- ・ 日本は、競技が新設された第 43 回以来、初の金メダル
- ・ 詳細 Web ページ（中央職業能力開発協会による職種紹介）

https://www.javada.or.jp/jigyoino/kokusai/45/45_48profile_competitors.html

【国際大会出場選手選定の主な流れ】 点線は一部職種

